

受章・受賞おめでとうございます

各分野で活躍された団体や個人が、その功績を認められ表彰されましたので、紹介します。

秋の叙勲

瑞宝双光章

齋藤隆英さん(春日一丁目)

昭和51年から市内の小中学校で学校薬剤師として保健室の医薬品管理や校内の水質検査などを指導し、学校保健の充実に貢献されました。平成14年から14年間、市薬剤師会会長を務められました。

萩原勢子さん(泉町)

平成18年に人権擁護委員に委嘱され、小中学校での人権教室や企業での人権啓発活動のほか、面談や手紙などでの人権相談に尽力されました。中部ブロック人権擁護委員連合会理事や県人権擁護委員連合会副会長などを務められています。

秋の叙勲

瑞宝単光章

水尻交二さん(幸町)

昭和61年に大野地区消防組合大野消防団員となり、副団長などを歴任され、団員の指導や育成、技術の向上に努められました。団員の確保と消防団全体の活性化を図ることを目的とした市消防団活性化推進委員会の設置と運営に尽力されました。

危険業務従事者叙勲
瑞宝双光章

永田正幸さん(新庄)

大野市消防本部消防長で退職されるまで38年間、昭和56年の五六豪雪で主要道路や水利の確保に尽力するなど、数々の災害現場に出動し被害軽減に努められました。消防団員が減少する中、平成20年に大野市で初めて女性団員を採用し、組織の充実強化に尽力されました。

危険業務従事者叙勲
瑞宝単光章

林茂男さん(伏石)

昭和45年に警察官となり42年間勤務し、主に大野署の地域部門で交通安全指導や巡回連絡に尽力され、事件事故の未然防止に努められました。県警山岳救助隊としても活動し、荒島岳での遭難者救助や安全啓発に貢献されました。

秋の褒章
黄綬褒章

前田宏枝さん(中挾三丁目)

平成15年に家業の前田電気株式会社に入社し、令和4年から代表取締役社長を務められています。平成28年には電気工事技能競技全国大会女

性の部で最優秀賞に輝きました。県電気工事工業組合の女性部発足にも尽力されました。

文部科学大臣表彰

弘川炎森さん(本町)

昭和55年から現在に至るまで、陽明中学校をはじめ5校において学校医を務められ、児童生徒の保健指導、学校保健と学校安全に尽力されました。

栄養関係功労者
厚生労働大臣表彰

大野市食生活改善推進員連絡協議会

楽しくおいしい「食」の体験を通じて実践活動を長年にわたり継続して行い、地域住民の健康保持増進や食生活改善の普及啓発、食育の推進に大きく貢献されました。

全国自治会連合会表彰

米村博之さん(美里町)

平成26年から現在まで10年間、美里町区長として住民自治組織の発展に努められました。令和5年4月から現在まで市区長連合会長と県自治会連合会理事を務められ、住民福祉

の向上と豊かで明るい社会づくりの推進に大きく貢献されました。

全国子ども会連合会表彰

宇野一正さん(木本)

地域の育成会と子ども会員の人数が激減している中、大野市子ども会育成連合会の役員を長年にわたり務められ、子ども会や子どもたちの健全育成に大きく寄与されました。

全国防犯協会連合会長表彰
防犯栄誉銅章

本多義信さん(東山)

防犯隊員として、28年余にわたり常に第一線に立って防犯活動に尽力され、犯罪の防止に多大な功労がありました。

日本防火・防災協会
自治体消防75周年記念表彰

春日野町内会自主防災会

全国自主防災組織リーダー研修会の参加に加え、毎月の消防ポンプ点検や毎年、町内会の総合防災訓練を実施するなど模範的な活動をされ、地域の防火・防災活動に寄与されました。

大切な地下水を守るために

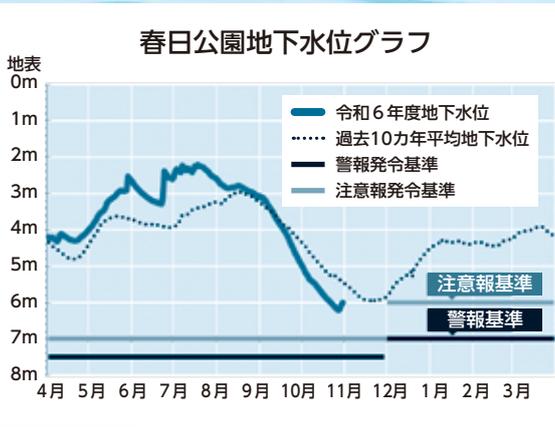
私たちの生活に欠かせない地下水。冬期は水位が大きく低下し、湧水地の枯渇や井戸枯れによって生活用水が不足する恐れがあります。地下水を守るため、次の2点にご協力ください。

融雪に地下水を使用しない

市の地下水保全条例で、市街地を中心とした抑制地域では、道路法で定める道路を除き、融雪のための地下水使用を禁止しています。

家庭での節水を習慣に

地下水の使用量の約4割は家庭での生活用水です。一人一人の小さな心掛けが、大切な地下水を守ることにつながります。



●市の節水支援制度の活用を

節水シャワーヘッドなどの購入費用を助成していただきます。申請方法など詳しくはホームページを確認してください。

環境・水循環課 ☎64・4828



▲詳しくはこちら

水のボードゲーム大会 参加者募集

小学生向けに楽しみながら水について学ぶ講座を開催します。ボードゲームを通して、みんなで水の大切さを考えてみませんか。

日時 12月15日(日)午前9時～正午

場所 越前おおの水のがっこう

講師 市職員

対象 市内小学生

定員 1～3年生…10人、4～6年生…10人

受講料 無料

申込方法 氏名と住所を添えファクスで申し込むか専用フォームから申し込む

申込締切 12月5日(金)

環境・水循環課

☎64・4828

FAX 66・1118



▲申し込みはこちら



フードドライブにご協力ください

フードドライブとは、食品ロスを減らすため、各家庭の未利用食品を持ち寄り、福祉団体などを通じて必要としている人に寄付する活動です。次のとおりフードドライブを行いますので、ご協力ください。

場所	日時
市役所市民ホール、各公民館	12月2日(月)～6日(金) 午前8時30分～午後5時15分
県民せいきょう大野きらめき	12月2日(月)～8日(日) 午前10時～午後5時
かじ惣ヴィオ店	12月2日(月)～8日(日) 午前9時30分～午後8時
パローこぶし通店	12月2日(月)～8日(日) 午前10時～午後8時(7日(土)、8日(日)は午前9時から)
新鮮館こぶし通り店	12月2日(月)～8日(日) 午前9時～午後9時

○寄付いただきたい食品

未開封で賞味期限が1カ月以上残っている常温保存可能なもの

- 米(令和5年産以降で1人90*。まで)
- パスタ、そうめんなどの乾麺 ●缶詰
- レトルト、インスタント食品 ●のり
- ふりかけ、茶漬けのもと ●調味料 ●菓子 など

×寄付できない食品

- 賞味期限が1カ月未満のもの ●開封済みのもの
- 生鮮食品(生肉、魚介類、生野菜) ●アルコール

9月のフードドライブでは、食品520点と米174*。が集まり、自立相談支援センター「ふらっと」や子ども食堂などを通じて必要な人に届けられました。

環境・水循環課 ☎64・4828 県民せいきょう ☎0120・016・165

子育て家族を応援しませんか

子育てサービス提供事業者を募集

子育て中の保護者を支援するため、さまざまなサービスを提供してもらえ事業者を募集します。

対象 市内でサービス提供が可能な事業者

募集するサービス

●保護者の育児負担を軽減するサービス

(例) ・妊娠中の人や子育て世帯向けの栄養のある弁当の宅配

・生活用品などの買い物代行

・料理や片付けなどの家事援助

・ベビーシッターサービス など

●子育ての不安解消と心身のリフレッシュを図るサービス

(例) ・離乳食教室の開催

・産後ママの体のケアサービス

・マッサージやエステなどのリラクゼーションサービス など

※1回1000円～5000円を目安としてサービス内容と料金を設定してください

※登録事業者の情報は市ホームページに掲載します

※登録事業者一覧チラシを子育て応援チケット対象者に配付します



サービス提供から代金受け取りまでの流れ

①利用者へサービスを提供し、利用者からサービスに応じた「子育て応援チケット」を受け取る(差額は利用者負担)

②子育て応援チケットに必要な書類を添えて市に請求

③市が事業者へ代金を振り込み

申込方法 専用フォームから申し込む

申込締切 令和7年2月28日(金)午後5時

☎(ごども支援課) 64・5140



▲詳しくはこちら



▲申し込みはこちら



節目年齢の人へ 予約はお早めに!

歯周病の無料検診は12月28日まで!

歯の喪失原因の第1位は歯周病です。早期発見と早期治療で、健康な歯を長く保つことができます。

節目年齢の人を対象とした無料検診の受診期限が間近となります。ぜひ期限までに受診してください。

受診方法

①市内協力歯科医療機関に直接予約

②受診券を持参し、受診する

※受診券を紛失した場合は、保険証など生年月日が確認できる身分証明書を持参してください



対象 本年4月1日時点の年齢が、20歳、30歳、40歳、50歳、60歳、70歳のいずれかに該当する人

※対象となる人には、5月ごろに受診券を郵送しています

受診期限 12月28日(日)

その他 ・受診期限を過ぎると有料となります

・無料検診は年1回限りです

☎健康長寿課 (65・7333)



▲詳しくはこちら

エキサイト広場で健康づくり

アリーナランニングコースを無料開放



冬場の運動不足解消のため、エキサイト広場を利用してウォーキングやランニングをしませんか。

期間 12月16日(日)～令和7年3月21日(金)

※12月29日(日)～令和7年1月3日(金)は利用不可

時間 午前9時～午後9時30分

場所 アリーナランニングコース (1周約2000m)

持ち物 内履き

その他 ・おのヘルスウォーキングプログラム参加者には、12月16日(日)から1月31日(金)までに5回以上の施設利用で50ポイント進呈します

・アリーナ全面を占有するイベントの開催時には利用できない場合があります

・市内、市外在住問わず誰でも利用可能です

☎スポーツ推進課 (65・5599)

閉校備品セレクトショップ

〜思い出の品を手に入れませんか〜

3月に閉校となった旧上庄中学校と旧尚徳中学校の備品を販売します。

市内外の誰でも参加できます。ぜひ掘り出し物を探しに来てください。

日時 12月14日(日)午前10時〜正午

場所 旧上庄中学校

販売品 食器や技術工具、楽器など

その他 販売品の一覧や写真などをホームページに掲載していますので、参考にしてください

☎ 教育総務課(☎64・4827)



詳しくはこちら



初心者向けトレーニング器具の使い方講座



エキサイト広場のトレーニング

器具を使って、初心者向けのトレーニング器具の使い方と効果的なトレーニング方法を紹介します。

日時 ①12月18日(日)午前10時〜11時

②12月18日(日)午後1時〜2時

③12月25日(日)午前10時〜11時

④12月25日(日)午後1時〜2時

※各回終了後1時間は自由にトレーニングルームを使用できます

場所 エキサイト広場

講師 森下巧人さん

対象 高校生以上

定員 各回8人(先着)

持ち物 内履き、飲み物、タオル

服装 動きやすい服装

参加料 500円(保険料含む)

申込方法 電話かエキサイト広場窓

口、専用フォームから申し込む

申込締切 12月10日(日)午後5時

その他 ヘルスウォーキングプログラム参加者には50ポイント進

呈します

☎ スポーツ推

進課(☎65・

5592)



▲申し込みはこちら

公共交通乗り方教室

公共交通に乗って「福井駅で昼飲み！」



公共交通なら、運転を気にせずお酒を楽しめます。新しくなった福井駅には「昼飲み」ができるお店がたくさんあります。みんなで福井駅へ昼飲みに出掛けませんか。

開催日 12月21日(日)

行き先 福井駅

行程 午前11時15分 越前大野駅集合

▼午前11時39分 越前大野駅発

▼午後0時33分 福井駅着▼午後

0時40分 自由行動(昼飲み)▼午後

3時35分 京福バス福井駅発▼午

後4時32分 越前大野駅着 解散

対象 20歳以上の市民

定員 20人(抽選)

参加料 無料。ただし福井駅までの往復運賃が必要(大人1800円)。

4人以上の申し込みで越美北線の運賃が半額になります

申込方法 専用フォームから申し込む

申込期間 12月2日(日)午前9時〜

12日(日)午後5時

特典 越美北線オリジナルカード

1枚、北陸新幹線開業記念コッ

トンバッグ1枚

☎ 越美北線と乗合バスに乗る運

動を進める会

(交通住宅まちづ

くり課内)☎64・

4815)



▲申し込みはこちら

COCONOアートプレイス企画展

子どもたちを育む みんなのアート展

本市の小学校や中学校には「コレクター運動」をきっかけとした素晴らしい作品があります。

いつもは学校に飾られているものを、特別にCOCONOアート

プレイスで展示します。懐かしさ

感じる、知られざる学校所蔵の名

画をぜひ見に来てください。

期間 12月6日(金)〜22

☎

場所 COCONOア

トプレイス

観覧料 大人300円、

中学生以下無料

☎ COCONOアートプレイス

(☎64・4848)





イベント・催し



認知症や介護のこと、お茶を楽しみながらゆっくり話しませんか？

介護や認知症のことだけでなく、不安なことや気掛かりなことなど何でも相談できるよろず相談を実施します。専門職のスタッフがいますので、気軽にお立ち寄りください。

健康長寿課 (65・5046)

◆結のカフェ

日時 12月8日(日)午前9時30分～正午

場所 大野きらめき(大神町3-21)

テーマ お正月飾りを作りますよ

講師 加藤美恵子さん

定員 20人(先着)

参加料 100円

持ち物 筆記用具

申込締切 12月6日(金)

健康長寿課 (66・1211)

◆心むすびカフェ

日時 12月12日(日)午前10時30分～午後1時

場所 ショッピングモールVio

テーマ クリスマスを楽しみましょう

健康長寿課 (65・5046)

◆オレンジカフェ

日時 12月18日(日)午後1時30分～3時30分

場所 和が家

※送迎可、69・1108に連絡して

ください

テーマ 「座談会～今年を振り返ろう～」

※松田英里さんのケーキバイキングも

あります

参加料 100円

和が家 (69・1108)

◆やわらぎカフェ

日時 12月22日(日)午後1時30分～3時45分

場所 大野和光園

内容 忘年会「楽しく脳トレ」

講師 大野和光園職員

参加料 100円

大野和光園 (66・6660)

ひとり親家庭支援事業 交流会と親子クリスマスケーキ作り

日時 12月21日(日)午前9時45分

場所 結とぴあ

講師 亀寿堂 嶋田貴之さん

対象 市内のひとり親家庭の親子

定員 10組(先着)

参加料 1000円(材料代として)

持ち物 マスク、エプロン、三角巾

申込方法 電話か窓口(結とぴあ1階③)

番で申し込み

申込期間 12月2日(日)～10日(日)

市社会福祉協議会

(65・8773)



お知らせ



うらら館営業時間の変更

冬季(12月～令和7年2月)は午後8時までの営業となります。

※12月31日(日)、令和7年1月2日(月)、3日(火)は午後5時までの営業

※休館日は16ページの市民カレンダーで確認してください

観光交流課 (64・4817)

大野・勝山地区縁結び結婚相談会

日時 12月15日(日)午前9時～正午

場所 結とぴあ

内容 県の研修を受けた縁結び相談員の「地域の縁結びさん」(ボランティア)が個別にアドバイスや相手紹介などの相談に応じます

対象 結婚を考慮する20歳以上の独身女性とその親(大野市、勝山市在住者限定)

参加料 無料

申込方法 電話で申し込み

申込締切 12月13日(金)

県「地域の縁結びグループ結いザウルス・縁結びの会」(玉木さん)

(0900・8269・8529)

広告

広告

広告

入札参加資格者審査の申請を受け付けます

令和7、8年度に市が発注する建設工事・測量等業務の競争入札に参加を希望する人は、申請書類を提出してください。申請の手引きや様式などは、契約管理室(市役所2階②番窓口)やホームページから入手できます。

申請期間 12月16日

～令和7年2月

14日迄

契約管理室

(☎64・4821)



▲詳しくはこちら

ごみの第4日曜日・年末受け入れ

日時 12月22日(日)、30日(日)午前8時30分～正午、午後1時～4時30分

※ごみの分別と減量、ごみステーションの利用にご協力ください

場所 ビュークリンおくえつ

☎ 大野・勝山地区広域行政事務組合

(☎66・6690)

コミュニティ助成事業で備品を整備しました

市消防本部では(一財)自治総合センターの「宝くじコミュニティ助成事業を活用し視聴覚機器を購入しました。少年消防クラブ員の研修や火災予防教育などに活用します。」

☎ 消防総務課
(☎64・4897)



募集



ライトダウンキャンペーン協力事業者を募集

照明を消して、大野の美しい星空を見上げてみませんか。趣旨に賛同し、協力いただける事業者を募集します。

期間 令和7年2月1日(日)～28日(金)

《統一取組日》2月1日(日)、15日(日)、24日(日)振替休日

☎ 日振替休日

協力方法 期間中の午後9時～10時、極力照明を消すか、厚手のカーテンを閉めて外に光が漏れないようする。期間中のできる日だけでも可。ただし、統一取組日のいずれか1日以上は実施してください

申込方法 専用フォームから申し込む

その他 キャンペーン期間終了後、参加事業者の取り組み内容を、ホームページで紹介いたします

☎ 環境・水循環課

(☎64・4828)



▲申し込みはこちら

市営住宅などの入居者募集中

募集物件	募集戸数	選定方法	受付期間	問い合わせ先
高齢者向け賃貸住宅 ※60歳以上	コーポ花山(牛ヶ原)	先着	随時	光明寺福祉会 (☎65・7132)
	コーポめいりん(明倫町)			
定住促進住宅 ※移住者・子育て・新婚世帯	国時団地(国時町)	抽選	12月2日(日) ～11日(日)	交通住宅まちづくり課 (☎64・4815)
特定優良賃貸住宅	東二番町家住宅(元町)	先着	随時	
	西二番町家住宅(明倫町)			

※家賃は収入に応じて変動します
※それぞれ入居条件があります。詳しくは問い合わせてください

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円)
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室
(☎64・4825)

広告

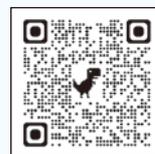


おおの子育てつうしん

ちっく・たっくの行事予定

ちっく・たっくは親子で参加できる子育て交流ひろばです。ショッピングモールV i oで、定休日を除く毎日開いています。(午前10～午後6)

【定休日】4日(木)・V i o定休日、31日(木)・ちっく・たっく年末休業 ☎66・3775



詳しくはこちら
(ちっく・たっくホームページ)

♪講座～Xmasケーキ「デコレーションを楽しもう！」※要予約・限定6組

日時：8日(木)午前10：30～11：30

講師：松田英里さん

持ち物：エプロン、三角巾、マスク、飲み物

参加料：300円

♪子育て塾～マイスターによる身体測定と育児相談※要予約。母子手帳をご持参ください

日時：10日(木)午前10～11：30

講師：福井高等学校 衛生看護科教員 藤井千代美さん

※今月のお話「咳・・・喘息!? 子どものアレルギー」

♪リトミック～Xmasコンサート※要予約・限定8組

日時：14日(土)午前10：30～11：30

講師：フルート奏者

辻由記子さん

子育て支援センターの行事予定

子育て支援センターは、子育てをしているおうちの人のなら、どなたでも利用できます。平日のほか毎月2回土曜日の午前中開いています。(第1・第3土曜日) ※変更になる場合あり

☎ 地域子育て支援センター(結とぴあ内)

☎65・7188 Eメール kosodate@city.fukui-ono.lg.jp



▲詳しくはこちら

☆遊びの広場(たんぼぼ広場)
対象：乳幼児とその保護者

日時：毎週月～金午前9～正午(ランチルームは午後0：30まで使用できます。昼食やおやつを持参してお越しください) 午後1：30～4
7日(土)・21日(土)午前9～正午(ランチルームは午前11：30まで使用できます)

場所：子育て支援センター(結とぴあ内)

《主な行事》

【交通安全教室】4日(木)午前11～11：30

【はさみでちよきちよき】9日(木)クリスマスの製作
①午前9～②午前10～③午前11～④午後2～(1時間ごとに7人程度)※要予約

【2カ月児ちゃん集まれ】12日(木)午前9：15～10：15

【誕生会】16日(木)午前11～11：30 対象：12月に誕生日やハーフバースデーを迎えるお子さんと保護者※要予約

【5カ月児ちゃん集まれ】18日(木)午前9：15～10：10

【親子リトミック】19日(木)午前11～11：30 講師：ピアノ奏者 山本ちひろさん※要予約

【クリスマス会】24日(木)午前10：30～11：30※要予約

*行事がない日の毎週月・金は、午前11時から保育士による手遊びや紙芝居・絵本の読み聞かせなどを行っています。詳しくは「あそびにおいでよ!」をご覧ください。予約はいりません

☆育児相談に専門職(保健師・管理栄養士・保育士など)が応じます

日時：毎週月～金午前9～午後4

場所：地域子育て支援センター(結とぴあ内)

相談方法：直接お話、電話、メール、Zoom

※相談には予約がおすすめです

予約方法：市公式LINEメニュー

から子育て相談を選択、または電話で申し込む

予約は市公式LINEから▶



子育て支援センターの行事予定表
“あそびにおいでよ!”は
市のホームページからも
見られます



保育所・認定こども園 開放日(未就園児)

☆公立保育所開放(ほのぼの広場)※要予約

日時：3日㊗、17日㊗午前9:30~11

場所：公立保育所(あかね・荒島・阪谷・和泉)

☆認定こども園開放(上段は見学日、下段は体験日です)※要予約

○いとよミライエこども園 毎週㊗㊗㊗午前10~11

いとよこ広場 5日㊗午前10~11

○いなやまこども園 毎週㊗㊗㊗午前10~11

なないろ広場 16日㊗午前10~11※クリスマス飾りの製作、保育教諭による子育て相談

○いなほこども園 毎週㊗㊗㊗午前10~11

なないろ広場 2日㊗午前10~11※クリスマス飾りの製作、保育教諭による子育て相談

○大野幼稚園 毎週㊗㊗㊗午前9:30~11:30

きらきらClub 3日㊗、5日㊗、10日㊗、12日㊗午前9:30~11:30※親子ふれあい遊び、絵の具遊び、園児との交流遊び、絵本の読み聞かせ、保育心理士による子育て相談

○開成こども園 毎週㊗㊗㊗午前9:30~11

にこにこ広場 今月はありません

○上庄こども園 毎週㊗㊗㊗午前9:30~11

ころころ広場 今月はありません

○亀山こども園 毎週㊗㊗㊗午前10~11

かめさん広場 11日㊗午前10~11※クリスマス飾りの製作

○篠座こども園 毎週㊗㊗㊗午前10~11

子育て広場 13日㊗午前10~11※室内遊び

○誓念寺こども園 毎週㊗㊗㊗午前9:30~11:30

なかよし広場 5日㊗、17日㊗午前9:30~11:30

○誓念寺中野こども園 毎週㊗㊗㊗午前9:30~11

なかよし広場 未就学児専用の部屋を作りました。㊗~㊗の午前9~11まで毎日利用できます。予約はいりません

※祝日・休日の場合を除く。詳細は、各園に問い合わせてください

集まれおおのっ子 ひとり親家庭等学習支援事業

ひとり親家庭などの小中学生が参加できる学習会です。宿題で分からないところや、つまづいているところを学ぶことができます。



日時 7日㊗、14日㊗、21日㊗午前9:30~11:30※日程が変更になることもあります

場所 旧アドバンススクール(神明町1107番地)

その他 学習会に参加を希望する人は、こども支援課まで申請書を提出してください。申請書はホームページからダウンロードできるほか、こども支援課にもあります。郵送でも受け付けています

☎ こども支援課 (☎64・5533) 大野市母子寡婦福祉連合会 (☎090・9766・0372)

児童デイサービスセンター くれよん教室

児童デイサービスセンターでは、ことばや発達などが気掛かりな子どもの相談と療育を行っています。いつでも問い合わせてください。

♥子どものことばや育ちの相談(要申込)

日時：随時開催 午前9~午後5

♥子どものからだところ専門医による相談(要申込)

月1回：希望する人はご連絡ください

☎ 児童デイサービスセンター (結とぴあ内 ☎65・8535)



▲詳しくはこちら



▲相談の申し込みはこちら

広告募集中

(1ヵ月 1枠1万円
2枠2万円)

問い合わせ先

秘書広報室

(☎64・4825)

広告

広報おおの読者アンケート



▲回答はこちら
(専用フォーム)

「広報おおの」の紙面改善の参考とするため、アンケートを実施します。
回答いただいた人の中から抽選で5人に500円分の図書券を進呈します。
皆さんからの回答をお待ちしています。

※いただいたご意見は、氏名と住所を除き、広報紙などに掲載する場合があります。個人情報 は目的外には使用しません

回答方法 専用フォームまたはファクス、郵送、秘書
広報室(市役所2階②番窓口)へ持参のいずれかで提
出(この用紙で回答する場合は、本ページを切り取
るかコピーして使用してください)

回答締切 12月25日()

回 秘書広報室(☎64・4825 FAX65・8371)
〒912-8666(住所は書かなくても届く)

■あなたの情報をご記入ください

※図書券の抽選を希望される場合のみ、住所、氏名、連絡
先を記入してください

年齢	歳	住所(※)
氏名(※)		連絡先(※)

■該当する項目に○印または意見をご記入ください

Q 1. 広報おおのをどれくらい読んでいますか

ほぼ全ページ読む／興味のある記事のみ読む／見
出し程度は読む／ほとんど読まない

Q 2. 【Q1.でほとんど読まないと答えた人のみ】 広報おおのを読まない理由は(複数回答可)

必要な情報が載っていない／内容が分かりづらい／
必要な情報はホームページやSNSで得ている／興
味や関心がない／その他()

Q 3. 広報おおので知りたい情報を得ることが できていますか

できている／おおむねできている／あまりできてい
ない／できていない

Q 4. 【Q3.で「あまりできていない」「できてい ない」と答えた人のみ】 できていない理由は 何ですか(複数回答可)

ほしい情報が不足している／情報は載っているが分
かりにくい／その他()

Q 5. 紙面全体の印象は

- 文字の大きさ 小さい／ちょうど良い／大きい
 - 文章表現 分かりにくい／普通／分かりやすい
 - イラストや写真 少ない／ちょうど良い／多い
 - ページ数 少ない／ちょうど良い／多い
 - カラーページ 少ない／ちょうど良い／多い
- ※通常月は前半6ページと後半6ページがカラー

Q 6. 関心のある記事は(複数回答可)

表紙／特集／市政情報／イベント情報／子育て情報／
市民カレンダー／みつけ／ふるさと大野今昔物語／
みんなの図書館／市民のページ／話題のひろば／
編集後記／風見鶏／その他()

Q 7. 関心のある分野は(複数回答可)

子育て／健康・医療／高齢者福祉／障がい者福祉／
防災／産業／観光／都市整備／学校・教育／環境／
歴史・文化／市民・市民団体の活動／
その他()

Q 8. 広報おおのは、現在、縦書きと横書きが 混在しているため右綴じにしています。綴じ 方についてどう感じますか

- ①縦書きと横書きが混在していても良いし、右綴じが良い
- ②縦書きと横書きが混在していても良いが、左綴じが良い
- ③縦書きに統一し、右綴じが良い
- ④横書きに統一し、左綴じが良い
- ⑤どちらでも良い
- ⑥その他()

Q 9. 好きな表紙写真は(複数回答可)

行事・イベントの写真／巻頭記事に関連した写真／
人物主体の写真／風景主体の写真／特に好みはない／
その他()

Q10. 市の広報に関するご意見やご提案があれば、自由にご記入ください

自由記述欄(欄が足りない場合は任意の用紙に記入)



ふるさと大野

昔

今

物語



大野劇場(昭和26年撮影)

現在の福井銀行大野支店の場所に「大野劇場」がありました。まだ雪が残る季節、映画鑑賞を楽しみに劇場へ向かう市民の姿が見られます。

(提供者：高橋仁一さん)



公民館のテレビ(昭和31年撮影)

昭和28年2月にテレビ放送が開始されました。この頃のテレビは高額商品だったため一般家庭で買うことは難しく、公民館に設置されたテレビを市民が集まり見ていました。

(提供：大野公民館)

大野の歴史・文化・伝統を記録した写真などを収集保存しています。家庭に古い写真などを持っている人は、ぜひ連絡してください。皆さんの協力をお願いします。

☎ 生涯学習・文化財保護課(学びの里「めいりん」内) ☎65・5590



みんなの図書館

図書館の新着図書一覧はこちら▶



一般図書



森にあかりが灯るとき

藤岡陽子／著
PHP研究所

お笑い芸人の夢に挫折し、特別養護老人ホーム「森あかり」で介護士として働くことになった星矢。毎日の介護業務を通して施設の利用者と、それぞれの事情を抱えて働く職員たちに心を救われていきます。介護業界の未来と人の絆が描かれている作品です。

児童図書



しごとをなくしたサンタさん

スティーヴン・クレンスキー／さく
好学社

こびとたちの作ったおもちゃを、クリスマスに子どもたちへ届ける仕事をしているサンタさん。ところがひとりのこびとが、段取りの悪いサンタさんに不満をもち「たくはいひこうせん」を作ってサンタさんの代わりにプレゼントを配ろうとします。ドキドキの展開が楽しいクリスマス絵本です。

しずかな・しずかな クリスマス会

月日 12月21日(土)

時間 ・1部(0～3歳) 午後1時30分～2時
・2部(4歳以上) 午後2時30分～3時
・3部(小学生以上) 午後3時30分～4時30分

場所 図書館

内容 ・1、2部 絵本の読み聞かせやパネルシアターなど
・3部 ストーリーテリング

定員 各部50人(先着)

持ち物 招待券、飲み物

その他 参加には12月3日(火)から図書館で配布する招待券が必要です

☎ 図書館 (☎65・5500)

大野に根付く笑いの種

越前大野落語研究会

越前大野落語研究会は、令和2年12月に結成されたアマチュア落語家の会です。現在は4人の会員が所属し、市内のホテル「荒島旅舎」で月1回の落語会を定期的に開催しています。



— たくさん笑ってもらえる落語をしたい —

藤田託也さん
さんゆいてい
(三結亭 藍翔)

廣澤誠さん
さんゆいてい
(三結亭 翔剛)

佐々木誠さん
やまさん
(田舎家 山)

結成のきっかけ

廣澤誠さんと佐々木誠さんの2人は、会の結成以前から10年以上にわたり、アマチュア落語家としての活動を続けていました。

「落語の祖と呼ばれる『安楽庵策伝』は金森長近公の弟です。落語と縁の深い大野でもっと落語の輪を広げ、みんなが笑顔になれる場を作りたいと思い、佐々木さんと一緒に会を立ち上げました」と廣澤さんは話します。佐々木さんは「市内外の人が交流する荒島旅舎という拠点があったことも後押しになりました」と結成当時を振り返ります。

活動内容

月1回の定期公演のほか、図書館の子ども向け行事や自治会の会合などさまざまな場で落語を披露しています。

落語歴1年の藤田託也さんは「落語になじみの薄い人でも楽しめるよう、観客層に合わせた言葉選びを心掛けています」と話します。古い言葉を現代風に言い換えたり、落語に登場する地名を大野のものに変更したりと、工夫しているそうです。

「公演を重ねるごとに、少しずつ落語ファンが増えてい

と感じます」と佐々木さん。最近では公演を見た人から「うちでもぜひ」と声が掛かり、活動の機会が増えているそうです。「新しいネタに取り組み励みになり、私たち自身の成長につながっています」と廣澤さんは話します。

今後の抱負

佐々木さんは「これからも活動を続け、たくさん笑って、また見に来たいと思ってもらえる落語会を目指したいです。まだまだ持ちネタも増やしていきたいですね」と意気込みます。

藤田さんは「大野は新しいことにチャレンジできる土地柄だと思っています。自分のように落語を始める人が増え、まちの賑わいづくりにつながれば」と期待を寄せます。

大野の地に笑いの種をまく越前大野落語研究会。メンバーの思いは、着実に根付きつつあります。



広告



相撲の全国大会で4位入賞

小林 心結さん 国時町

小林さんは9月23日に愛媛県で開催された第5回わんぱく相撲女子全国大会に福井県代表として出場し、74人が出場した小学6年生の部で4位入賞の成績を収めました。小林さんに相撲の魅力や全国大会の感想などを聞きました。

相撲を始めたきっかけは

小学3年生のとき、お母さんの勧めでわんぱく相撲大会に出場したことがきっかけです。大会の終盤で負けてしまい、とても悔しい思いをしました。強くなってどんな相手にも勝てるようになりたいと思い、大野相撲教室に入り、本格的に相撲に取り組むようになりました。

相撲の魅力はどんなところですか

先生から教えてもらったことを、できるようにしていく達成感が魅力です。私は立ち合いからの強い「当たり」や「切り返し」という技が得意で、自信があります。

稽古が辛いと感じるときもありますが、友だちと一緒に上達していく楽しさが相撲を頑張るモチベーションになっています。

全国大会の感想を聞かせてください

最初は緊張して前向きな気持ちになれませんでした。先生や友だちから「やればできる」という励ましの言葉をもらい、勝ちたいという気持ちが段々湧いていきました。大会会場では、お母さんとおばあちゃんが大き

な声援を送ってくれたので、安心して試合に臨めました。

印象に残っている試合は、優勝候補といわれていた選手と対戦した3回戦です。相手は技が上手で、土俵際まで追い込まれる場面もありましたが、土壇場で普段はあまり使わない技を出すことができ、勝つことができました。

今後の目標を聞かせてください

教室の先輩である室谷優輝さんのような強い「当たり」や上手な技を目標としています。また相撲の強さだけでなく、謙虚な人間性も見習いたいです。

男子のわんぱく相撲の全国大会は両国国技館で開かれますが、女子はまだ両国国技館での試合が認められていません。女子の相撲が全国的に盛り上がってきているので、いつか両国国技館で試合ができるといいと思います。



広告



10/26・27 金森長近公の功績学ぶ ゆかりの4市が交流

市制施行70周年と金森長近公生誕500年を記念し、金森長近公にゆかりのある本市と岐阜県高山市、美濃市、滋賀県守山市が連携し、長近公ゆかりの地を巡るツアーを開催しました。

ツアーには4市の歴史愛好家ら32人が参加し、越前大野城の見学やまちなか散策を通じて、城を基点とした長近公のまちづくりについて理解を深めていました。



10/15 温かなご寄付 ありがとうございます

明治安田生命保険相互会社から56万5400円の寄付が寄せられました。

同社は令和2年度に本市と市民の健康増進や市民サービスの向上に関する包括連携協定を締結し、毎年本市に寄付を寄せていただいています。

いただいた寄付金は、「地域住民の健康増進」「介護・認知症対策」「子育て支援」などに活用します。



10/29 パラ選手と児童が ランニングで交流

パリ2024パラリンピックに出場した伊藤竜也選手が母校の上庄小学校のマラソン大会にゲストとして参加し、児童と交流しました。

伊藤選手は、競技用の車いすで走りながら、マラソンをする児童を応援していました。

マラソン大会後には、伊藤選手がアンカーを務める教員チームと児童チームとのリレー対決が行われ、ランニングを通じて交流を深めていました。



10/18 より災害に強いまちへ 2事業者と協定締結

【右】（一社）福井県助産師会と「災害時における妊産婦、母子等への応急救護活動及び支援等に関する協定」を締結しました。この協定により、災害時に同会が行う妊産婦や母子などへの応急救護活動が円滑に行えるようになります。

【左】（株）ホームセンターみつわと県内自治体初の「災害時における物資供給の協力に関する協定」を締結しました。この協定により、災害時に避難所で必要となる日用品や暖房器具などの物資の調達が行えるようになります。



11/3 越前大野駅に子鉄集う 鉄道の魅力を体感

越美北線の利用促進イベント「ふれあいパーク」がJR越前大野駅周辺で開催されました。このイベントは、「越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会」がJR西日本金沢支社の協力を得て、初めて企画したものです。

北陸新幹線を模したミニ車両の乗車体験や越美北線ラッピング車両「ディノスター号」の見学会などが行われ、親子連れを中心に多くの来場者で賑わいました。



10/30 登山シーズン迎え 郡上市と合同訓練実施

本市と岐阜県郡上市の消防本部が合同で山岳遭難事故を想定した救助訓練を実施しました。この訓練は、両消防本部が締結した相互応援協定に基づき、管轄区域を越えた連携を図る目的で行ったものです。

約10年ぶり2回目の開催となった今回の合同訓練には、両消防本部の山岳救助隊19人が参加し、現場での指揮や救助の流れなどを確認していました。



11/9 印刷と創作の新拠点 七間通りに誕生

地域おこし協力隊の山本響^{ひびき}さんが、県内初のリソグラフ印刷機が使える地域に開かれた印刷工房「大野の印刷・編集室 みなと」をオープンしました。

リソグラフ印刷は、版画のような独特のかすれや手刷りに似た味わいのある仕上がりが特徴で、近年アートやデザインの分野で注目を集めています。

山本さんは「印刷を地域のにぎわいづくりにつなげたい」と抱負を語り、今後はZINE(小規模な刊行物)の製作のほか、印刷をテーマにしたワークショップを定期的で開催する予定です。



11/3 湖上に映える紅葉 カヌーで楽しむ

本市と奥越前まんまるサイト(ノーム自然環境教育事務所)が協力して、カヌーやカヤックに乗って九頭竜湖から紅葉を眺めるツアーを開催しました。このツアーは、スポーツと観光を融合した「スポーツツーリズム」の一環として、本市が初めて実施したものです。

ツアーには市内外から12人が参加し、秋晴れのもと、普段は見るできない湖上から望む紅葉の景色やカヌー体験を楽しんでいました。

ツアーの360度動画を
YouTubeで公開しています▶



天正10年(1582)、金森長近公が仕えていた織田信長が本能寺の変で亡くなると、信長の権力と体制は豊臣秀吉に引き継がれました。

長近公は引き続き大野郡を任されましたが、天正14年(1586)、飛騨国への移動を命じられました。

飛騨一国を与えられ、飛騨国主となる出世でしたが、「大野から遠く、京都からも離れている」という理由で、最初は拒んでいたようです。

飛騨高山(今の岐阜県高山市)、そして美濃^{こうずち}上有知(今の岐阜県美濃市)に移った長近公は、それぞれに城郭を建て、都市計画によって町を整備しました。また、高山では五つの街道を交差させ、上有知では川^{かわみなと}湊を整備して、経済を発展させています。

ここでも、幼少期を過ごした近江^{おうみかねがもり}金森の寺内町^{じないちよう}の仕掛けや、初めての実践となる大野城下町の整備の方法が引き継がれていたのです。(広報6月号・11月号で紹介)



▲高山市三町伝統的建造物群保存地区(飛騨高山まちの博物館提供)



▲うだつの上る町並み(美濃市提供)

編集後記

秋の実りが冬の保存食へと姿を変えるころ、大野の家々では冬支度が始まります。軒先に干し柿が並ぶ光景を見ると、冬の訪れを感じます。

師走を迎える今月号では、ごみの分別を特集しました。大掃除のシーズンを前に、改めて分別方法を確認し、ごみの削減につなげていただければと思います。本年も残りあとわずか。寒い日が続きますが、体調に気をつけて年末年始をお過ごしください。



が、体調に気をつけて年末年始をお過ごしください。

市民のうごき

令和6年11月1日現在(前月比)

世帯数	1万1630世帯(+16世帯)
人口	2万9920人(-26人)
〈男〉	1万4297人(-9人)
〈女〉	1万5623人(-17人)

◆10月中の内訳

転入	54人	出生	9人
転出	45人	死亡	44人

【柿への想い】落葉した柿木に赤く熟した柿が青空を背景にたわわに実る風景は私の好きな晩秋・初冬の風物詩です。ポツンと一つ残った木守柿^{きもりがき}は凛とした気品を感じさせます▼昭和30年代ほどの農家の庭にも柿木が4、5本ほどあり、小学生の頃は折れやすい木であることも気にせず登って皮も剥かず、2、3個の柿を食べるのが楽しみでした▼柿は東アジア温帯固有の果実で、弥生時代に日本に入ってきて奈良時代にはすでに栽培が始まっていたとのことです。長い歴史の中で各地の風土に適した多くの品種が生まれ、食べ方も生だけでなく、干し柿、あんぽ柿、樽柿、柿羊羹^{やうかん}など多彩です。またビタミン類や食物繊維を多く含み栄養価も高く、食べる^{たべ}と病気になる^{かか}にくいことから「柿が赤くなると医者^{いしや}が青くなる」という諺^{ことわざ}もあります。歌謡曲に唄われている数ではリンゴに及びませんが、俳句に詠まれている数では柿は他の果実を圧倒しているでしょう。これらのことは昔から柿がいかに日本人に身近な食べ物であったかを物語っています▼ところが高度経済成長期に入った昭和40年頃から柿を食べる風習が次第に薄れ、最近ではクマのイサになるなどの理由で柿木が伐採されて懐かしい農村風景が消えてきたことに寂しさを感じます。(風談坊)

